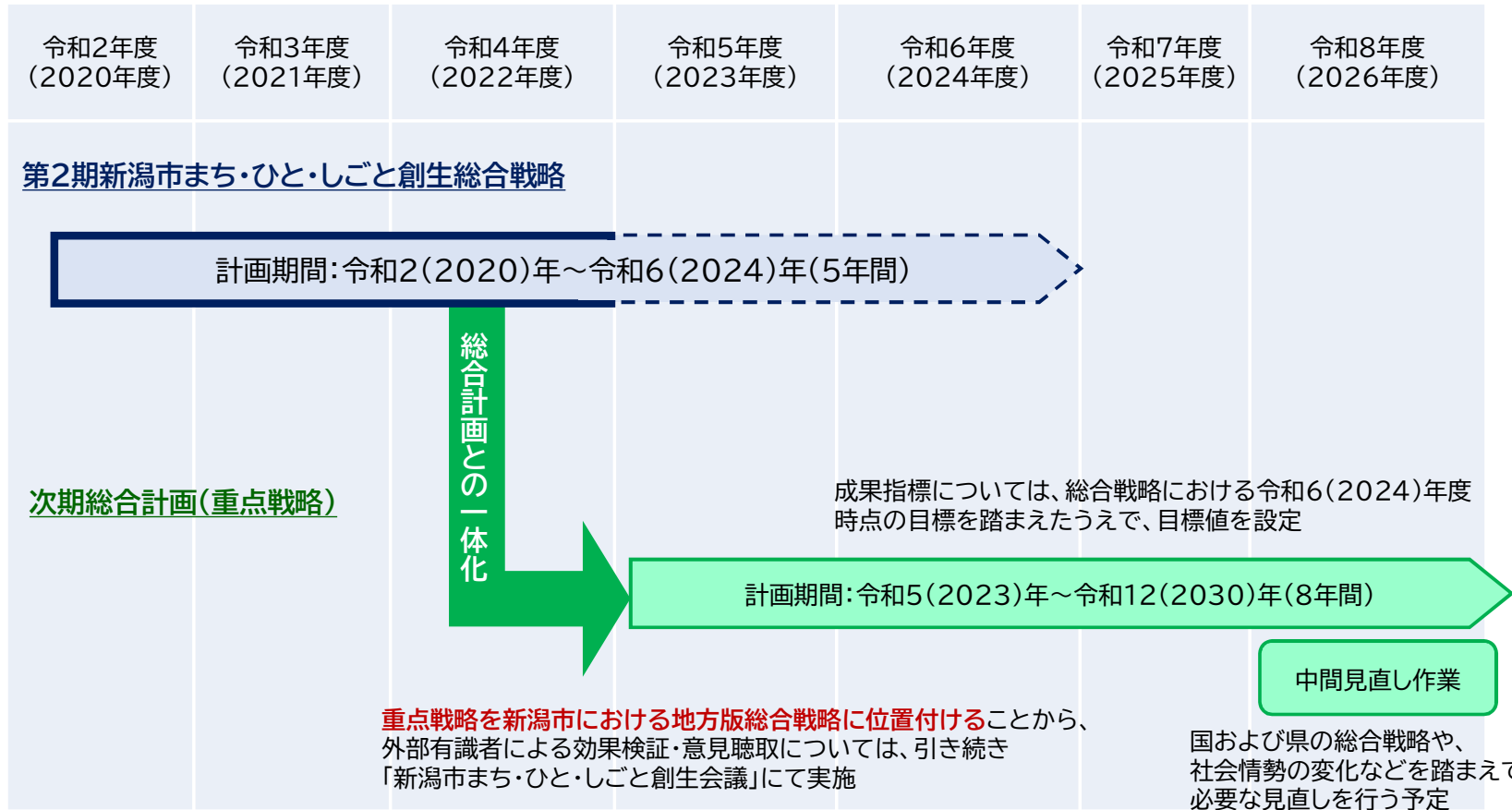


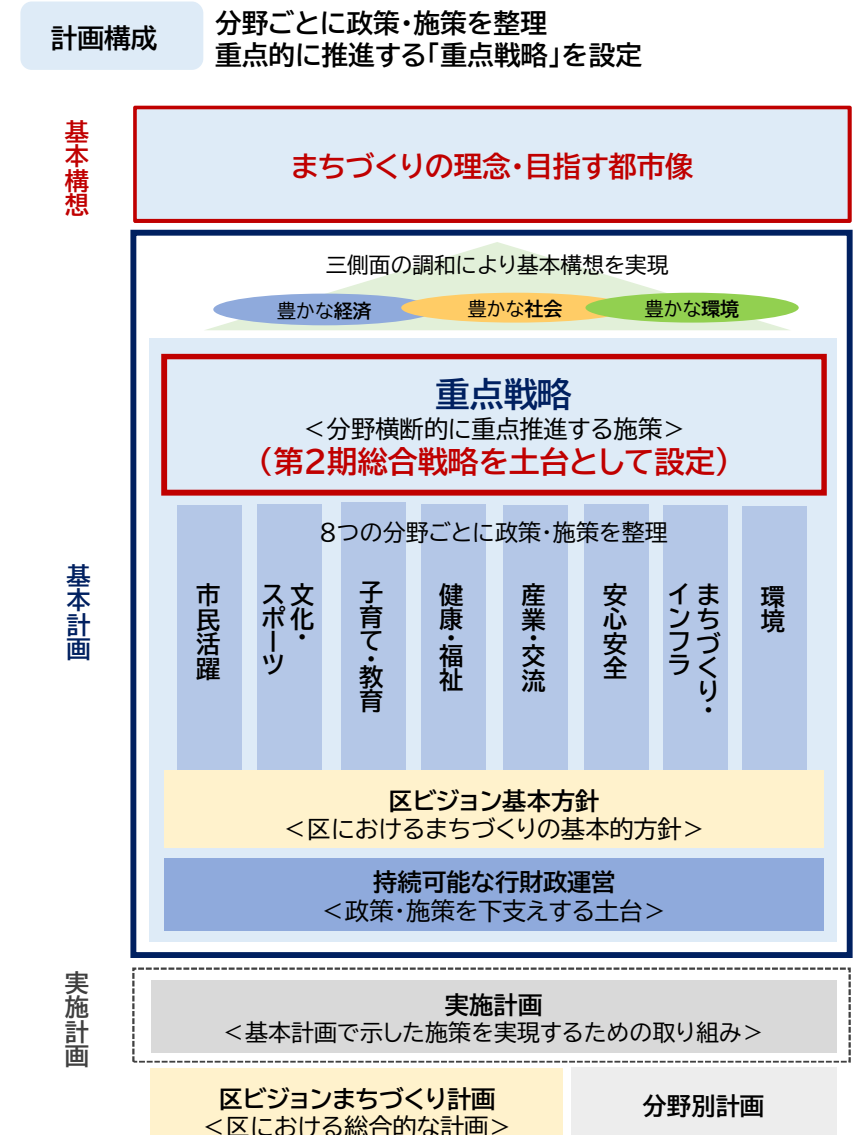
「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と次期総合計画の一体化について

1 次期総合計画における第2期総合戦略の位置付けについて

- 人口減少・少子高齢化への対応を最重要課題として捉え、次期総合計画は、令和2(2020)年度に策定した「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を土台に作成
- 総合戦略を土台として、次期総合計画の目指す都市像『田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』の実現に大きく貢献する施策を「重点戦略」として掲げ、ひとつの政策パッケージとして推進

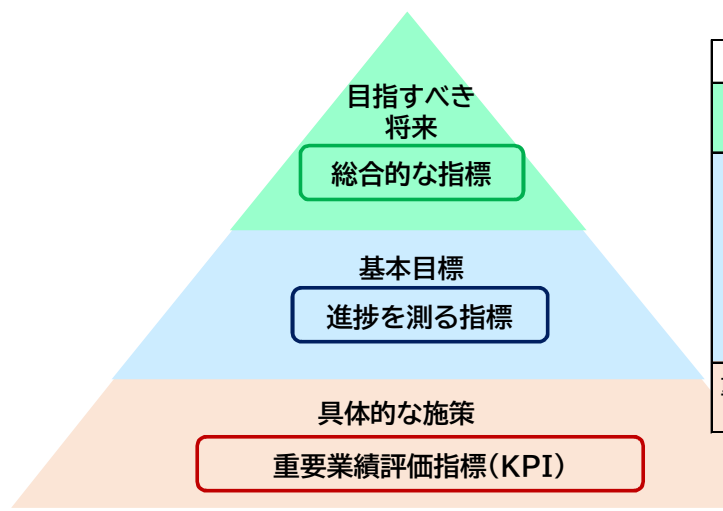


2 次期総合計画の全体構成



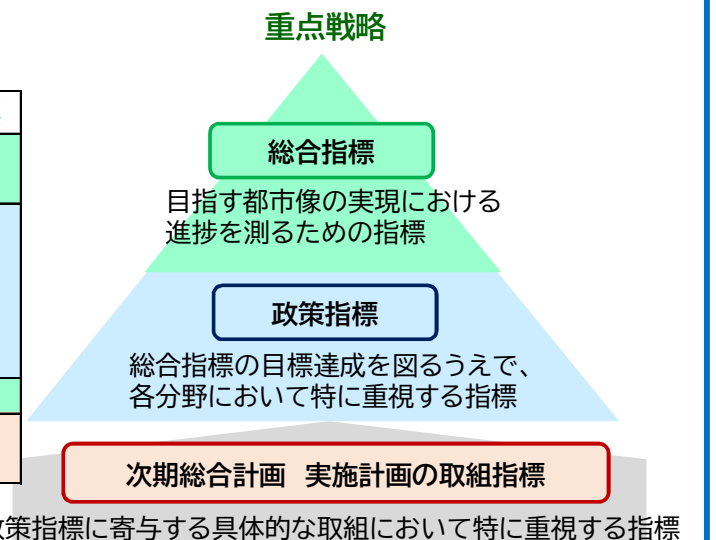
3 成果指標の設定について

第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略



総合的な指標	社会動態	
	合計特殊出生率	
進捗を測る指標	基本目標1	一人当たり市民所得※1
	基本目標2	職業を理由とした県外との転出入数 延べ宿泊者数(日本人、外国人)
	基本目標3	住んでいる地域の子育て環境や支援への満足度※2 夫婦が実際にもつ予定の子どもの人数
	基本目標4	新潟市に住み続けたい人の割合
重要業績評価指標(KPI)	54の指標 例:新潟市農業算出額(推計値)	

※1 重点戦略では、市町村税課税状況等の調から市民経済計算へ変更
 ※2 重点戦略では、「新潟市は子育てしやすいまちと思う保護者の割合」



「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と次期総合計画の一体化について

第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略

次期総合計画 重点戦略

